

平成23年第1回玉城町議会臨時会会議録

1. 招集年月日 平成23年1月26日

2. 招集の場所 玉城町議会議場

3. 開 会 平成23年1月26日

4. 応召議員

1番 小林一則君	2番 中野勇君
3番 山本静一君	4番 北川雅紀君
5番 鈴木加奈子君	6番 小林豊君
7番 前川隆夫君	8番 風口尚君
9番 川西元行君	10番 中瀬信之君
11番 山口和宏君	12番 奥川直人君
13番 高木市郎君	14番 東谷富雄君

5. 不応召議員 なし

6. 出席議員 14名

7. 欠席議員 なし

8. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席したものの職氏名

町 長 辻村修一君	副町長 中郷徹君
教育長 山口典郎君	会計管理者 前田浩三君
総務課長 大南友敬君	税務住民課長 小林一雄君
生活福祉課長 林裕紀君	建設課長 森島千里君
上下水道課長 松田幸一君	病院老健事務局長 田畑良和君
教育事務局長 中西元君	総務担当課長補佐 田村優君
産業振興課長 田間宏紀君	政策財政担当課長補佐 中村元紀君

9. 職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長 辻誠君	同書記 宮本尚美君
同書記 内山治久君	

10. 提出議案

日 程

第 1. 会議録署名議員の指名

第 2. 会期の決定

第 3. 議案第1号 平成22年度玉城町一般会計補正予算（第5号）について

（午前9時01分 開会）

○議長（小林一則君） 只今の出席議員数は14名で定足数に達しております。よって平成23年第1回玉城町議会臨時会は成立致しましたので開会致します。開会にあたり町長よ

り臨時会召集の挨拶があります。町長 辻村修一君。

○町長（辻村修一君）平成23年第1回の玉城町議会臨時会にあたりまして、一言挨拶を申し上げます。日頃、議員のみな様方には、町政運営につきまして格別のご指導、ご鞭撻を賜っていることを厚くお礼申し上げます。今日、提案をさせていただいております内容につきましては平成22年度の一般会計補正予算をお願いするものでございまして内容といたしましては昨年国におきまして増設をされました円高、デフレに対する緊急総合経済対策に基づいて平成22年度の玉城町の一般会計補正予算を行うものでございます。なにとど宜しくご審議の上ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（小林一則君）これより、本日の会議を開きます。本日の議事日程はお手許へ配布のとおりであります。日程第1. 会議録署名議員の指名を行ないます。本日の会議録署名議員は会議規則第120条の規定により、議長において

8番 風口 尚君 9番 川西元行君

の2名を指名致します。

○議長（小林一則君）次に、日程第2. 会期の決定についてを議題と致します。お諮り致します。本臨時会の会期は、本日1日間と致したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小林一則君）ご異議なしと認めます。よって会期は、本日1日間と決定致しました。次に、日程第3. 議案第1号 平成22年度玉城町一般会計補正予算（第5号）についてを議題と致します。町長より提案理由の説明を求めます。町長 辻村修一君。

○町長（辻村修一君）議案第1号 平成22年度玉城町一般会計補正予算（第5号）について、提案説明を申し上げます。

今回提案申し上げます補正予算は、国の「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策」を盛り込んだ補正予算が成立し、本町もこの主旨に沿った経済対策を早期に実施するため補正をお願いするものです。

歳入歳出それぞれ1億693万7千円を追加し、予算総額を50億8千433万7千円とするものであります。補正予算の内容といたしましては、歳入で地方交付税3千万円、国庫補助金2千944万7千円、県補助金1千519万円、地方債3千230万円を増額しています。歳出では、「きめ細かな交付金」を受けて、保育所、保健福社会館、学校、道路等の修繕工事費を増額しています。また、「住民生活に光をそぞく交付金」では、学校及び町図書館の図書購入費の増額のほか、翌年度以降に使用するため、活性化対策事業基金に500万円の積立を行なっています。

このほか衛生費では、子宮頸がん等のワクチン接種費用助成などを計上し、農林水産

費では、国の補正予算に伴う事業負担金の増額をし、予算調整のため予備費を減額しています。以上、簡単ではございますが提案説明とさせていただきます。なお、詳細については、副町長から説明致します。宜しくご審議の上、ご承認賜われますようお願い申し上げます。

○議長（小林一則君）副町長（中郷 徹君）

○副町長（中郷 徹君）議案第1号 平成22年度玉城町一般会計補正予算（第5号）について、補足説明を申し上げます。

（予算書朗読方々説明する）

○議長（小林一則）以上で提案理由の説明は終わりました。これより質疑・討論・採決を行います。

それではまず質疑を行います。発言を許します。5番 鈴木加奈子さん

○5番（鈴木加奈子さん）9ページにおきまして農林水産費で3,230万円の増額で町債が提示されております。先ほど事業額の拡大というふうに説明を頂いたようにも思うんですけど具体的にご説明を頂きたいと思います。それから同じページなんですけれども、子宮頸癌のワクチンにつきましては玉城町は中学校の1年生、2年生、3年生だけでございますが、まだ国が予算を盛る前に、それこそ全県の他の自治体に先駆けまして実施をしたということで、学年が中学校だけということになっております。けれども現在、国が2分の1の負担をするということで県からお金がかかるようにはなってますけれども、県は一銭もお金を出さないと、この前の交渉でも言っておりましたけど、三重県の在り方はひどいと思いますが、これは余談にしときまして国が2分の1の負担をするということから予定を見ておりますと29市町の中で25市町が高校生を含んで、近いところでは大紀町などは中学校1年生から高校3年生まで含んで実施をする、子宮頸癌ワクチンの接種ですね。というふうに記されておりますのは当局から頂いた資料に基づくものでございますけど、玉城町はこの点につきまして国が補助を付けるということでのように拡大をさせるようになさったのかということが次の点でございます。それから3番目にヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの関係ですけれども、これは国の規定のように0歳から4歳というようなことで実証なさるんだと思いますが、今年度に組みます予算を来年度にするということは繰越明許で行うという意味でございませうか。それから、子宮頸癌ワクチンのときのようにクーポン券方式でなさるんでしょうか。また、子宮頸癌に戻りますが、この実施状況は今現在どのようになっておりますでしょうか。お伺いを致します。

○議長（小林一則君）産業振興課長（田間宏紀君）

○産業振興課長（田間宏紀君）まず一点目の質問の9ページ、経営体育成基盤整備事業債の件でございます。これにつきましては、まず、国の補正予算第1号におきまして昨年補正の中で対応された経営事業におきまして県の12月補正におきまして補正化された県営事業での有田、かんがい排水の事業、宮川左岸第1土地改良区の県営のパイプライン化事業でございます。これに対します事業補正予算額と致しまして事業費のベースで申し上げ

まずとかんがい排水事業の方が1億円の事業費、また経営体育成基盤整備の方が1億8千万の補正予算額が付いてございます。これに対します玉城町の負担額、こちらの方が予算書13ページの方をお願いしたいと思います。一番上段の方にまず県営かんがい排水事業負担金1,320万、これが1億の補正に対します玉城町の負担分、そしてまた、経営体育成基盤整備事業ということで1,917万、こちらの方が1億8千万の事業費の補正に対します玉城町の負担分ということでございまして、9ページの歳入側の事業債につきまははこの経済対策の補正ということで100%の充当率を持ちまして財源措置があるというふうなことから今回補正をさせていただきとるような状況でございます。

○議長（小林一則君）生活福祉課長（林 裕紀君）

○生活福祉課長（林 裕紀君）まず、子宮頸癌ワクチンの対象者でございますけども、昨年4月実施した時には町単独で中1から中3までということで算出致しました。今回、国の方の子宮頸癌ワクチン等の接種の緊急促進臨時特例交付金というのが参りまして、これは来年度、平成23年度末まで、平成24年3月までに接種した方の交付金ということで県へ参りまして、それが国の2分の1、市町が2分の1を持つということで、その交付金が今回の補正予算で計上させて頂くのは来年度の3月分までということです。ですから繰越明許をさせて頂くという格好になりますが、これを受けて対象者は今回国の方の接種の交付金の中では高校一年生までということで謳われましたので、玉城町も今回お認め頂ければ2月の1日から高1まで拡大して接種を引き伸ばしていきたいと思っております。中1から高1まで接種可能という格好で進めて参りたいと思っております。それから次にヒブワクチン等のことで、クーポン券のことで、2月からこの実施を開始させて頂くことになりましたら、クーポン券の方は廃止させて頂いて伊勢地区医師会、三重県ですね、三重県統一の医師会との契約をしながら、普通の今までの一般的な予防接種と同じよう形で病院の方でいったん無料で受けて頂いて、そのまま伊勢地区医師会から玉城町に請求が来るという定期接種と同じような格好で契約をさせて頂きたい。これ1月の当初に伊勢地区理事会の方でご了解を頂いておりますので、この形で2月から進めていきたいということになりますから、クーポン券がなくても無料でこのまま受けて頂く、3つのワクチンですね、子宮頸癌、ヒブワクチン、小児用ワクチン、3つともそういう形でやっていきたいとこのように考えております。以上です。

今回、減額補正をさせていただきとる中で、当初11月からの見込みは245人で計上させて頂いておりましたが、今回の補正予算で減額をさせていただきとる中で、移行の方を1月末まで受ける方ということで、まだ請求はきてませんが98人ということで予定をしております。見込みを。1月末までの接種を98人ということで245人を今回補正で減額させてもらっています。2月からは一般的な定期接種と同じ考え方で委託料に巻き替えたと、こんな格好でございます。

○議長（小林一則君）5番 鈴木加奈子さん

○5番（鈴木加奈子さん）今、子宮頸癌ワクチンの実施状況というのはどうなんかということで、説明を頂いたんですけども、ちょっと分かりにくいんですよ。150人くらいが対象であったのかなと、もっと少ないか。その中でですね、何人が対象になって何人

がすでに受けているのか。高校1年生を今後実施するならば含めて実施する。これは結構なことやと思います。本当は3年生までも含めてやってもらうという方向で。昨日もテレビで相当子宮頸癌についての話がありましたけれども、これもみなさんご覧になっていらっしゃると思いますが、ここ何回もテレビでも報道がされております。是非とも結婚前の女子の方たちに接種が行われれば、すばらしい将来が向かえられると思うわけでございますけど、少なくとも高校生は含めるべきではないかなあとと思いますが。この問題と2点についてお話を頂きたいと思います。

○議長（小林一則君）生活福祉課長（林 裕紀君）

○生活福祉課長（林 裕紀君）今日で何人接種されとるか資料を持ち合わせておりません。申し訳ございません。ただ1月末までの接種で98人を2回ということで予定をしております。それから拡大につきましては、中1から中3ということで当初決定させてもらって、今回、国の交付金が高1まで伸びるということで補正させてもらいましたが、これ以上また今のところ、引き上げたり、引き下げたりする予定は今のところ考えておりません。以上です。

○議長（小林一則君）5番 鈴木加奈子さん

○5番（鈴木加奈子さん）何回にも亘りまして申し訳ございませんが、少し教育委員会の方の取組みというものをお伺いをさせて頂きたいし、或いは保健師さんと学校との連携プレー、保健体育の関係の先生方との取組みも必要であるのかなと思うんですけど、学校におけますこの子宮頸癌ワクチンについての重要性についての対応ですね。それを子どもたちに或いは保護者に向けましてどのようなアプローチがなされておりますのか、教育委員会の保健師との取り組みについてお伺いをしたいと思います。

○議長（小林一則君）教育長 山口典郎君

○教育長（山口典郎君）教育委員会としましては、この子宮頸癌ワクチンが議会でお認め頂いた後、学校の保健だより等に記載して、所謂こういうふうな必要性があるということで、そしてこういうふうな事業があるということをご保護者の方に知らせたということのみであります。只、今後、性教育の中でどうしていくかということは体系的な中で考えていかなければいけないということもありますので、そういった点で今後、養護教諭等と話し合いながら保健の時間等での各担任との詰めの中で更に広げていきたいなと思っております。以上です。

○議長（小林一則君）5番 鈴木加奈子さん

○5番（鈴木加奈子さん）これは生徒数に応じて予算化されているものなのでしょうか。実施率がたとえば50%とか60%というような形で予算化されとんのか、今現在予算化されて実施が遅れた子どもたち、本当は今年、中学校1年生2年生3年生でですね、第1回第2回と接種をする。そして順調にいけばですね、3年生の子が高校生になってから実施する。これを対応するというので玉城町、町単で組んだときにはそういう計画であったと思うんですけども、この補助金の関係に付きまして、例えばですね、中学校1年生の子が本当は今回、摂取するべきであったのに、それがずっとずっと遅れまして中学校の3年生になってから或いは高校生になってから漸くその重要性に家庭が気が

ついてすると言ったときにも、対応ができるような予算の在り方になっているのかどうか繰越明許との関わりでですね。実施の方をお伺いをしたいと思います。

○議長（小林一則君）生活福祉課長（林 裕紀君）

○生活福祉課長（林 裕紀君）今回の予算につきましては、まず歳入歳出合わせて、まず歳入の方で1,519万円の予定をさせていただいておりますのは、国のほうの交付金の計算の中で対象者の交付関わり率を90%ということで、まず9割の方が接種するということが基準の交付金を、基金ですね、頂いておりますので、これ合わせるために玉城町は取りあえず9割ということで、対象者の0.9を掛けて見てあります。ですが当然実施率が上がれば100%受けて頂くということになれば、当然100%の交付金2分の1分は基金の方から頂くということで精算となりますので・・・のように考えております。また、ご心配いただいとるのはおそらく1月末でまず中1から中3玉城町単独事業の子宮頸癌ワクチンが一応終了するわけですけれども、2月から国の事業と一緒にやるんですがその中で当然接種をされてない方につきましては、うちのほうで全部把握をしておりますので、その方々また個別通知を出しながら周知徹底図りたいと考えておりますし、また逆に2月から高1から接種できるとなれば、当然この方たちにもひとりひとりに個人通知を出して2月から高1の方も打っていただけます。交付金の関係になりますとまた2月に打って、2月3月に打っていただかんと高2になってしまいますと4月に対象者から外れちゃうということになりますので、この2月3月にとにかく高1の方に周知を徹底したい。このことに今努力していきたいと考えております。

○議長（小林一則君）5番 鈴木加奈子さん

○5番（鈴木加奈子さん）高1の方が打ってもらわないと、来年度になると高2になるから対象から外れると言われたんですけれども、この接種は期間を置いて3回だったと思います。そうしますと当然のことながら高2になるわけですが第1回を打ちさえすれば後も認めるという意味でしょうか。そのあたりをどのご家庭でも子どもたちにもしっかりわかるように平たく分かるようにお知らせを頂かないといけないなど、このように思います。そして今子宮頸癌の方に集中致しましたけれども、あとのヒブワクチンと小児用肺炎球菌の方でも、たとえば子どもの肺炎というのは、非常に診断がつきにくい、分かりにくいということでございますので、肺炎球菌ワクチンを接種することによって、マヒを後に残したりとか死亡するという、そういった悲惨なことを防ぐことができますので、是非ともよくお知らせを知っていただけるような知らせ方をお願いしたいと思います。

○議長（小林一則君）他にありませんか。12番 奥川直人君

○12番（奥川直人君）保育所修繕工事がございますけれども、保育所につきましては、教育民生常任委員会でいろんな形で各保育所を視察させていただいて個々の課題を教育民生委員会として提案させていただいておりますけれども、危険とかいう箇所も数件、現状、我々視察しているなかで見られました。田丸保育所の裏の木の問題とかですね。ひさしの問題とかいうこともできればこういった中で取り入れてもらえるのかどうかということも確認をしたいと思います。それと環境衛生費の太陽光の設置で今回20基がでてますけれども現在今実績がどれぐらいあるのかということもお聞きをしたい。それと道路維持修繕費

ですけれども道路補修工事を計画してこの予算を設定されとると思いますけれども、私たち議員としましては数字をチェックするのみではなく、どのようなことがされるのかということも見てですね、この金額がいいかどうかということをおある意味大事かと思っておりますので、主なものがあればどういったことを考えておられるのかということ。それとですね、図書購入費なんですけども、これは国の新しい予算、交付金の中でされるんですけど、この予算書の書き方について、こんなところで言うべきかどうか分かりませんが、一般的にはこの項目の中には、当初予算の中にはですね、学校図書費という項目が無いんで図書購入費、それとですね修繕費でも今回その他修繕費と出てますんで、その他というのは一体何なんだろう。今まで修繕費で出てますけども、その他修繕費で新しく設置されているのかと。ならその他というのは何なんだ。予算書はずっと当初予算から見てみますとその他が付くだけでその他とは一体何なんだというのが私たち議員でチェックさせて頂く項目かなというふうにも思います。あとですね、もう1点は12月の議会の中で年末議員手当を下げるといふ論議もされたわけなんですけども、当初議長の方から玉城町議会として報酬審議会を実施するというので、今回その報酬審議会、特別職報酬審議会という名目で開催されるわけでありまして。議長から提案されました町長、副町長、教育長、そして議員含めた報酬審議ということで計上されておりますが、何回ほど回数としてされるのかということもお聞きをしたいと思っております。以上です。

○議長（小林一則君）生活福祉課長 林 裕紀君

○生活福祉課長（林 裕紀君）まずは保育所の修繕の方で予定してありますのは、項目を上げさせて頂きます。まず田丸保育所のひさし関係の工事を考えてます。続きまして繰越明許と先ほど言わしていただいた田丸保育所の屋根の防水関係です。これは太陽光の工事をさせて頂いたときに足場と一緒に組まさせて頂きたいということで、効率を上げるために繰越明許をさせて頂きたいと考えてますので、この工事、屋根の防水工事を考えております。続きまして外城田保育所の天井の雨漏り修理を考えています。それから下外城田保育所の屋根の防水関係工事、これも太陽光と同じ様に考えています。それから、太陽光の関係でございます。現在申請をされて交付されたのが15基。ここで20基分、設置をさせてもらうわけですが、かなりの要望がございまして、相場がございまして、ほとんどこの20基合わせて35基、ほとんど予算を使ってしまいそうな勢いで今やっております。従いまして、また20基で足らなければまた考えやいかんのかなと思っておりますけれどもほぼ35基、年度内には全て交付予定をとりするような感じです。そんなことで宜しくお願いします。

○議長（小林一則君）建設課長 森島千里君

○建設課長（森島千里君）先ほどご質問がございました工事請負費でございます。この工事は町道の原多気線、舗装工事を行う事業費でありまして面積が1,860平方メートルで今回計上させて頂いております。以上です。

○議長（小林一則君）総務課長 大南友敬君

○総務課長（大南友敬君）まず最初の予算書の記述記載でございます。一般的な修繕という中で今回の場合、絨毯の張替えとか或いは間仕切りとか、そういったことでそれまでも「その他修繕」ということで言わさせて頂いております。そのことにつきましては、説明

の中でさせて頂きたいとこういうふうに思いますので宜しくお願い申し上げます。それから報酬審の問題ですけども当初予算のほうで一回分を計上させて頂いておりました、今回2回分を計上させて頂いております。年度内3回の開催を予定をさせて頂いております。これは進捗状況でどういうふうになるかということは現在分かりませんが年度内には3回ということで予定をさせて頂いております。

○議長（小林一則君）副町長 中郷徹君

○副町長（中郷徹君）最初にご質問頂いた中で田丸保育所の裏側の樹木のことについてお伺いを頂いたわけなんです、このことにつきましては、この予算ではなしに既決予算の中で対応させて頂くといいことで準備を進めさせて頂いております。危険な箇所から順次そのようなことで修理していきたいということで、その部分につきましてはこの予算のなかには入っておらんということです。

○議長（小林一則君）12番 奥川直人君

○12番（奥川直人君）予算書ですね、表現の仕方ということで普通当初予算の中には、その他修繕費とかいうのは出てないんで、出てなかったと思います私は。その他というのはね。修繕費というものは出てるんです。ですから新しい項目が出たとかいうことは我々はこの予算書の中で以前の表現と少し変わって、前回プラスとかでございましたけど今回はそういうものが出てないと、予算書を見る場合ですよ。であれば、項目は統一をしてほしいなというふうに思いますし。それとですね、細かいことなんですけども図書購入費、図書購入費だったんです。今回学校図書となるとまた何がどう違うんだというふうな。細かく見ればですよ。でもそれは我々としては、名目が違ったら当然聞く必要があるということなんで、そのへんの表現の仕方についてお聞きします。

○議長（小林一則君）総務課長 大南友敬君

○総務課長（大南友敬君）説明のことでございますので、今後注意してそのようにさせて頂きたいと思っております。

○議長（小林一則君）他ありませんか。

（「議事進行」の声あり）

○議長（小林一則君）質疑なしと認めます。以上で本案に対する質疑を終結致します。

これより討論を行います。まず、反対討論の発言を許します。

（「議事進行」の声あり）

○議長（小林一則君）以上で討論を終結致します。これより採決を致します。

本案は、原案のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

（挙手全員）

挙手全員であります。よって本案は原案のとおり可決されました。

○議長（小林一則君）以上で本臨時会に付議されました案件はすべて終了致しました。これにて平成23年第1回玉城町議会臨時会を閉会いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議なしと認めます。よって平成23年第1回玉城町議会臨時会を閉会致します。

閉会にあたり町長、挨拶を願います。辻村町長

○町長（辻村修一君）閉会にあたりましてお礼の挨拶を申し上げます。提案をさせていただきました一般会計補正予算についてご承認賜りましたことを厚くお礼申し上げます。今後この内容につきましても、より効果的な執行ができますように努力をしてみたいと思っております。どうぞ宜しく願いを申し上げます。なお、月末から2月上旬にかけても大変厳しい寒さが続きそうでございます。くれぐれもお体をご自愛賜りますように。本日は誠にありがとうございました。

議長（小林一則君）一言お礼申し上げたいと思います。本臨時会、終始熱心な、真剣なご審議を賜りました。無事終了させて頂きました。ありがとうございました。ご苦労さんでございました。

（午前 9時43分 散会）